

広聴特別委員会記録

令和6年6月11日

【開催日】 令和6年6月11日(火)

【開催場所】 第1委員会室

【開会・散会時間】 午前11時31分～午後0時23分

【出席委員】

委員長	森山 喜久	副委員長	前田 浩司
委員	奥 良秀	委員	中島 好人
委員	白井 健一郎	委員	藤岡 修美
委員	宮本 政志		

【欠席委員】

なし

【事務局出席者】

事務局参事	河口 修司		
-------	-------	--	--

【審査内容】

- 1 市議会モニターとの意見交換会の開催日程(案)について
- 2 議会カフェの開催日程(案)について
- 3 モニター意見交換会で聴取した意見の対応(案)について
- 4 その他

午前11時31分 開会

森山喜久委員長 ただいまから広聴特別委員会を開会いたします。それでは付議事項のほうに入りますが、付議事項3番の「モニター意見交換会で聴取した意見の対応案について」を先に行って、1、2というふうな形で進めていきたいと思っております。では、3の「モニター意見交換会で聴取した意見の対応案について」、別紙3の参照をお願いいたします。こちら、令和6年の1月の17、18、19日の開催の意見交換会で聴取した意見の対応案ですが、前回の委員会の中で、モニターからの意見という部分を抽出しました。それについての議会の考えと対応案について、今、私が素案を出しておりますので、皆さんの意見を頂けたらと思っております。

ます。最初に「一般質問のテーマに関してのタグなどがあれば、YouTubeでもっと見やすくなるのではないか」ということで、動画作成委託業者に対して確認し、研究していく形で掲載させていただいています。これについて事務局から補足をお願いします。

河口議会事務局参事 この件につきまして、時期が遅れて申し訳なかったんですけども、動画作成について、この御質問はタグというのがチャプター的なものだと思っています。例えば、一般質問であれば自分が聞きたい項目から聞ければいいんじゃないか、全部を通して聞く中で聞きたいところを聞くのではなくて、チャプターみたいな形でできたらよいというお話だったと理解しております。それを業者に確認いたしました。可能であろうと判断をしておったんですが、業者からは、確認をさせていただきますということで御連絡がありましたので、もう少し研究をさせていただければと思っております。以上です。

森山喜久委員長 ただいまの状況でございます。皆さんから質問か確認したいことはありますか。

奥良秀委員 令和6年1月の意見交換会なんですが、ちょっと時間がかかってきているのかなと思うんです。この動画作成委託業者について確認されたのはいつなんですかね。

森山喜久委員長 最終的に回答が来たのは昨日でよかったですかね。

河口事務局参事 昨日は担当者が会議中でおられなかったもので、今朝確認の連絡がありました。

奥良秀委員 市議会が、質問というか、問いかけをされたのはいつなんですか。

森山喜久委員長 前回5月の委員会でモニターの意見を取りまとめて、意見交換の部分での議会の考えと対応として、念のために業者に先週確認をさせていただいたら、業者はシステム的なことがあるので、ちょっと時間をくれという回答になったという状況です。

宮本政志委員 委員長、業者が「少し時間をくれ」と言っている。その「少し」とはどれぐらいですか。半年ですか、1年ですか、1か月ですか。その辺りを確認していると思うんですけど。

森山喜久委員長 すみません。その時間的な部分は確認をしておりません。

白井健一郎委員 先ほど奥委員が言われたと思うんです。言いたかったことを酌み取ると、結局、今年1月中旬の話が今出てきていると。もう5か月ぐらいたっていますよね。動画作成委託業者に対して確認したのは昨日ですか。この辺、委員長としてどう考えていますか。

森山喜久委員長 こちらは報告の作成も含めて、遅々として進んでいないというのを反省をしなければいけないと。今後は、スピード感を持って対応していきたいと考えております。

宮本政志委員 いやいや、さっきの事務局の説明では、確認してもらってるわけでしょ。だから確認してもらって、どれぐらいの期間で、業者の回答が出てくるんですかと。事務局、これはどれぐらいか分かりますかね。

河口議会事務局参事 日にちの確認はしておりませんが、今日のお話ですと、今週末、それから来週にかけて確認をしていこうと思っております。

宮本政志委員 委員長と副委員長は、ちゃんと確認してよ。これは事務局の責任ではありません。事務局にそれを確認してもらって、委員長と副委員長できちんと把握をして、きちっと答えられるような形を取っとかんと。

先ほど奥委員と白井委員が言われたことはごもつともです。1月に出された意見が、いまだに確認して研究していくと。研究していくっていうのは、委託業者の結論が出て、その前提で我々も研究していくっていうことでしょ。それがもう5か月ぐらいたったんなら、研究した結果どうだったっていうことを本来モニターに返してあげないといけんです。委員長が直接話をするなりして、先ほど事務局が言われた期日で結論を出してくれと早急にその業者に言ったほうがいいんじゃないですか。

森山喜久委員長 はい、了解しました。そちらの対応をさせていただきます。ですから、こちらのほうは、現在はこれですけど、また、モニターに返すときにはちょっと文言が変わるかもしれません。来週の早々に、確認した部分を皆さん方にも改めて提示させていただきたいと思います。今こちらの項目について、ほかには御意見ありますか。

前田浩司副委員長 4月25日のモニターの議事録を見て発言させていただいてるんですけども、この中でも検討すべき意見として、「YouTubeの画面からリンクを張ってほしい。」ということで、1月と重複するような記述になっております。対応がちょっと遅れていることについては大変申し訳なく感じておりますけれども、引き続き委員長が申し上げたとおり、できるだけ速やかに対応を取っていきたいと思っております。

白井健一郎委員 今回の前田副委員長の御発言ですが、このモニターからの意見には一般質問のテーマに対してのタグですよね。それとそのリンクを貼り付けるっていうのはまた違うんじゃないですか。

前田浩司副委員長 私は、モニターとの意見交換には参加しておらなかったんですけども、何度かその方と話をした中では、ユーチューブの画面にいずれにしろリンクを貼ってほしいという意見だったと認識しております。

白井健一郎委員 ユーチューブと結びつけばいいっていうのではなくて、個人の一般質問で、例えば、二つとか三つとか大テーマがありますよね。ここで言っているのは、それぞれについてタグをつけてすぐ見れるようにするっていうことではないんですか。

宮本政志委員 副委員長の発言からおかしな話になりましたね。まず4月25日のモニターとの意見交換を出す必要ないんよ。それと「私はその場にいませんでしたが」って関係ないんよ。そのときのモニターとの意見交換どういう意見交換があったかっての確認しとるはずでしょ。それで「後日聞いた」って後日聞いたのがモニターの意見交換会と別にモニターの意見を聞いたからこんな個人的な受け止め方になるわけでしょ。また違う意味で言った可能性があるんだから、先ほどみたいなことを言うからこうやって委員会がおかしくなる。だから、今は、一つ目のこの一般質問のタグに関して、まずやって、白井委員が言われるように、三つ下の分に関しては、私は白井委員が言われたと同じ受け止め方しとるけど、三つ下のユーチューブの外部リンクのときにまた議論しましょう。

森山喜久委員長 まず1番目のところについてです。一般質問テーマに関してのタグについて、「タグなどがあれば、YouTubeで、もっと見やすくなるのではないか」という意見ですが、議会の考え方と対応につきましても、来週の早々には業者に確認して、こちらの研究結果をまた記載をしていくという形でよろしいでしょうか。

中島好人委員 これについて、タグなどがあればということで、タグなどを付ける方向で対応するわけですか。モニターの意見をすぐ取り入れるかどうかという問題があるろうかと思うんですよね。これ以上この一般質問がタグがあったほうがいいのかどうなのか。広聴で検討して、やりましょうという方向を打ち出すべきなのかよく分からないんですけども、そこまでやる必要があるのかと感じるんですけども。

森山喜久委員長　こちらについては、タブ、チャプターという形で一般質問の大項目が二つあれば、大項目の1、大項目の2という形で、「チャプターをつけたらいいよね」という形で軽く考えておったところもあります。その中で動画の関係でチャプターをつけていくというイメージがありましたので、それでも簡単にできるかなという形で、念のために業者に確認をしようという形でやったところ、業者もちょっと時間をくれと。そのままのシステムで、要は無料でできるのか、有料になるのか、そういった状況があるので、ちょっと時間をくれという話になっております。来週早々にはその辺の結論が出てくると認識しておりますので、その結果を確認してから研究していくようにはなろうかと思っております。その辺の説明が不足しております、申し訳ありません。ですので、来週にまた業者にはシステム的な部分で無料で可能か、有料で可能かの確認をしながらどうしていくのかをまた皆さん方にお諮りしたいと思っております。

宮本政志委員　なら、来週ぐらいにはこの業者が確認した結果出るんですね。

森山喜久委員長　そのように認識しております。来週、まだ時間をくれという話であれば、また皆さん方にそのことは伝えます。基本、そこは、来週早々で確認します。

宮本政志委員　委員長、どういうことですか。来週中には確認した結果が出るんでしょう。だから、もともとが奥委員と白井委員が言われた1月17、18、19日の意見で、もうこんだけたつとるわけでしょ。それで、この委託業者にいつ頃こういったことを確認してくれって言ったことはすごい重要なんです。あんまり時間がかかるようやったら、こういう委託業者って1者じゃないでしょ。この業者って物すごく時間がかかるんですか。そうしたら、スピーディーに対応してくれる業者を考えてもいいわけでしょ。その辺りも含めて、「来週中に確認した結果出るんでしょ」と聞いて「出ます」と、「もし出なかった場合には」とか言ったら、どうなんっていう話ですよ。

森山喜久委員長 それは失礼しました。来週中に結論を出すように進めます。

白井健一郎委員 この別紙3のところのモニターからの意見を一つ一つ検討していますが、やはり我々として考えなくちゃいけないのは、期日が遅れ過ぎ、あとは意見交換はこの後の1月以降にもありました。それもまだ拾っていないわけだし、私は前回も言ったように、議会カフェに意見として出たことについてのフォローもできていないから、一回その議論を俎上に乗せるまでの流れっていうのをもうちょっと検討したほうがいいんじゃないですかね。我々は委員長と副委員長にお任せしているけど、むしろこの場で諮って、何かしらもうちょっと改善策を見つけないと、これは危機的な状況だと思っています。

森山喜久委員長 今の御指摘はごもっともだと思います。モニター意見交換会の報告書、そして、議会カフェの報告書は、皆さんに提示して、また後の修正を含めてきちんと修正できておらず、スピーディーに対応できていない状況になっておりますので、まずこの1月の17、18、19日のモニターからの意見を整理した中で、その後の3月議会での報告書の部分は速やかに提示させていただきたいと考えております。

宮本政志委員 今、白井委員が言われたことはすごく重要です。これは1月の分でしょ。それからまたあったわけでしょ。さらに、また近いうちにやらないといけんわけでしょ。モニターから「議会は意見聞くばかりで何にも結論出してくれんじゃないの」っていうふうな意見が出てくるのが非常にいかんです。今、委員長は速やかには、大体いつぐらいを目途にされますか。

森山喜久委員長 3月議会の分は、この会期中、一般質問が終わった後の会期中のところで、再度広聴特別委員会を開催して、また皆さんに意見交換会で聴取した意見の対応とか報告書の関係とかを示したいと考えています。ほかには、よろしいでしょうか。

白井健一郎委員 前提の話になるんですけども、1月17、18、19日に開催された意見交換会でのモニターからの意見は、この五つで大体もう言い尽くされているんですか。

森山喜久委員長 これについては前回示した広聴特別委員会に割り振るもの、広報特別委員会に割り振るものというように確認させていただいて、今広報特別委員会のほうに3項目を投げさせていただいているという状況です。ですので、1月の分についてはそういう形で進めている。その後の4月に聴取した分は、今、モニター意見交換会の報告書をまた精査した中で、前回のところが中途半端になっておりますので、そちらを精査した中でまた示して、意見、そして考えと対応ということになります。項目はこの五つです。では、1はよろしいでしょうか。では、2の「人が集まる所に議会カフェを行う方法もあるんじゃないか。東京理科大での議会カフェ開催もどうか」という部分につきまして、今、開催に向けて山口東京理科大学と協議をしております。ただ、駐車スペースがないということが大きな課題となっております。竜王中学校区域の方々、本山、赤崎の方々に理科大に集まっていただいてカフェをしようとなったときに、駐車スペースを確保できない状況という報告になります。これについて、皆さんから意見はありましようか。

白井健一郎委員 まず、議会カフェを定期的に、例えば地域交流センターをずっと回ったりとか、市役所を使ったりとか、Aスクエアを使ったりとかとありますが、そういうところではなく、選択的に人が集まる場所を探して、こちらから出向いて行くといいますか、そういうことをすることの良し悪しといいますか、具体的に言うと、例えば、山口東京理科大学には人は多くいますが、そこに実際に人が集まっていると言えるんですかね。数は多いですよ、学生がたくさんいるから。でも市民が山口東京理科大学の中に入って行って、何か施設を利用したりとか、そういうことはどういうふう考えていますか。

森山喜久委員長 そのことも含め、前はAスクエアで行いました。その前は
本山地域交流センターで行ったんです。このたびは夏場ということもあり
ますので、冷暖房のある広い施設ということで、山口東京理科大学の
カフェとか食堂のほうを中心としたところで開催ができないかという形
で山口東京理科大学に相談させていただいているという状況です。

白井健一郎委員 それは学生がメインになるんですか。場所だけですか。

森山喜久委員長 今の分は定例会ごとの分での場所の選定ということです。山
口東京理科大学を開催場所として設定させてほしいという話をしていま
す。

宮本政志委員 「理科大と協議してます」とは、1月17、18、19日に意
見を頂いて、いつ頃理科大と協議を始めたんですか。

森山喜久委員長 これはこの6月に入ってからになります。5月に委員会が終
わった中でモニターからの意見が取りまとまったので、それから議会の
考えと対応の部分で事務局と協議する中で、山口東京理科大学に議会カ
フェの開催がどうかというのを打診しようということで、打診したのが
6月になりました。

宮本政志委員 委員長、時間をかけ過ぎよ。さっき白井委員も言われたけど、
これが出たんだったら、5月の委員会がいつやったか僕も忘れたけど、
すぐに山口東京理科大学に確認すりゃよかったんよ。駐車場スペースが
少ないことが大きな課題です。つまり駐車場スペースを現状の山口東京
理科大学のスペースで使えるような方法を考えるか、もしくは、山口東
京理科大学の駐車場以外のところでこの駐車場の問題をどうにか解決し
ていく方向でいけば、議会カフェを山口東京理科大学で行うことは可能
っちゃうことですか、この文章からいくと。駐車場スペースがないこと
が大きな課題でしたから、これがクリアしたらええってことですか。

森山喜久委員長 山口東京理科大学の空き教室とか、空きスペースとかがあるのであれば、参加者の駐車場確保という問題がクリアできれば可能と考えております。

白井健一郎委員 先ほどの私の意見に戻るんですけど、人が集まるところで議会カフェをやったらいいんじゃないかっていうのは、結局、山口東京理科大学を選ぶなら学生も多いし、市民は山口東京理科大学に集まってくるかっていったら、そうは思えないんじゃないかなというのでさっき質問したんですけど、やっぱり山口東京理科大学でやるなら、学生も積極的に呼び込むということも考えているんですか。

森山喜久委員長 そのことも可能性としてはあるんですけど、ただ、夏休みだから集まるとか、授業中の関係とかもありますし、工学部、薬学部ですから学生たちも研究があるので、一概にこうだっというのはちょっと難しいということで、今、学校側と話をしています。

白井健一郎委員 そうだと思います。例えば、学生っていうのは、果たして市政に関心が向くのかどうか。例えば、山口東京理科大学生の中には、山陽小野田市民もいれば宇部市民もいます。それから、山口東京理科大学周辺で生活をしているなら、あんまり大きく山陽小野田市の問題について考えたことはないかもしれないとか、やっぱりそういうことを深めて考えたほうがいいと思うんですよね。山口東京理科大学でせっかくやるっていうならば。

森山喜久委員長 山口東京理科大学に関しては、今後も研究課題を抽出しながら、どうやっていくのがいいか、どうやったらできるのかをまた話し合っていく必要があると思います。ただ、今時点の答弁ということでよろしいですかね。では、3番の「議会モニター意見交換会の開始時間を10時にできないか」ということで、「6月議会の意見交換会から対応する。」としたいと思いますが、よろしいでしょうか。意見はありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)では、四つ目、「Y o u T u b e に外部リンクをつけて一般質問の通告書に飛べるようにしてはどうか」という質問に対して、「現在市議会ホームページの議場中継録画から視聴すると、中継と一般質問通告書が同時に表示されます。これを利用してもらいたい。」というふうに答弁したいと思いますが、よろしいでしょうか。(「はい」と呼ぶ者あり)それでは、五つ目になりますが「市の公式L I N E の通知を見ることが多いので、一般質問、いつするといった通知を、ホームページのリンクもつけて行ってほしい」というところの意見につきましては、「公式L I N E でまずは日程や一般質問の通知をするようにしたいと思います。」と、ちょっと文言がおかしくなっていますが、そこはちょっと修正をさせていただきます。そういうことでよろしいでしょうか。(「はい」と呼ぶ者あり)

宮本政志委員 もう、最後はもうそれでいいですよ。さっきの「人が集まる場所で議会カフェを行う方法もあるのではないか」つまりこのモニターは、例えば、山口東京理科大学で開催もどうかって言ったわけで、山口東京理科大学だけじゃなくて人が集まる場所で議会カフェする方法を言われているはずなんです。そうすると、この回答はあくまで理科大のみの回答になるから、付け加えて、「山口東京理科大学以外の場所で人が集まる場所を検討して、そこで議会カフェが開催できないかということも検討していきたい」という文言を入れたほうが良いと思うんですけどね。

森山喜久委員長 他の場所についても検討していくということを加えていただきたいと思います。よろしいでしょうか。(「はい」と呼ぶ者あり)では付議事項3について、意見の対応案について、こちらで報告をさせていただきたいと思います。よろしいですか。

奥良秀委員 今、宮本委員が言われたところで、私は逆です。山口東京理科大学で、先ほど委員長が言われた赤崎や本山の市民の方をお呼びするとい

うことも言われたんですけど、やはり、いろんな方がいらっしゃる中で交通の便がどうなのかなっていうのがある中で、山口東京理科大学で本当にやっていいのかなのかをこの広聴特別委員会の中でもう1回きちんと議論したほうがいいと思いますので、やる前にはそういう議論をお願いしたいと思います。

森山喜久委員長　そうですね。今の課題を含めて、山口東京理科大学での開催をどうするかというところは、また皆さんにお諮りしたいと思います。今回については山口東京理科大学との関係、そして、それ以外についてはまた検討していくという文言で考え方を示す形にしたいと思います。よろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）それでは付議事項1番に戻ります。市議会モニターとの意見交換会の開催日程案について、別紙1になります。市議会モニターとの意見交換会の開催日程は、7月16日から18日までの3日間、10時、14時、18時という3区分で、モニターに提示しようと思いますが、よろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）

奥良秀委員　前回も日程が合わなくて来れないモニターがいらっしゃったと思うんですよ。こちらに出てもらうのもモニター職務の一つだと思いますので、そういうことがないように、やはり出てもらえるような方策を考えていただきたいと思います。ぜひ意見交換したいと思います。よろしくをお願いします。

宮本政志委員　今、奥委員が言われることは重要です。例えば「この3日間で来てください」ってするから、モニターの中でもこの3日間どれも来れないという方がいらっしゃるわけでしょう。モニターの意見交換会は出席率が低いよね。そうすると全モニターにいつの時間帯ならいいかを聞いて、それに合わせたらいいんじゃない。僕は前回までずっと見ていてそう思ったの。そうしたらモニターも、さっき奥委員が言われたように、職務を五つ掲げてあるうちのいずれかを遂行すれば、いい。そして、そ

れに対する御意見、もしくはモニターが今まで出された自分の御意見に対して対応はどうなってるのという御意見も踏まえてモニターの意見を聞くんやったら、別にこの3日間やって「はい来てください」、「いやその日は駄目なんよね」という方がいらっしゃったら、モニターに合わせてもいいんじゃないですか。

森山喜久委員長 一定程度の期間は必要なかもしれませんが、今は16、17、18日としながらも、この日程では来られないというモニターについては、いつがいいのかと確認しながら時間に合わせていくという形で対応したいと思いますが、その方向性でよろしいですか。

宮本政志委員 もう少し欲しかったけど。例えば、夜すごい遅い時間になっても我々議員はいいんよ。例えば、夜10時にさせてもらったら助かると言われても我々はいいいよ。だけど事務局の負担を考えないといけんから、その辺りも委員長がしっかりモニターと打合せをして、モニター1人ずつから何日か候補をもらえばいいんよ。それで日程調整していつってことで、そこまで詰めて早急にお願いしたいと思います。

森山喜久委員長 分かりました。では開催時間は、時間帯の部分もあるかもしれませんが、モニターに日程の確認しながら、全員と意見交換できるような形で進めていきたいと思います。よろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）それでは付議事項2番の議会カフェの開催日程案についてになります。今の議会カフェの開催日程案で、7月30、31日としていますが、どうでしょうか。

藤岡修美委員 旧厚狭地区が2地域で、旧小野田地域が2地域です。これは何か規則性があったんですかね。

森山喜久委員長 最近、意識しているのは中学校区です。高千帆、小野田、竜王、厚狭、埴生、厚陽のそれぞれ6中学校区のところで、今、小野田地

区のほうで二つ、山陽地区のほうで二つという形で抽出させていただいています。昨年、私たちが広聴特別委員になったのは12月なので、この1月からはそこら辺を意識してやらせてもらっている状況です。

白井健一郎委員 毎議会ごとに議会カフェをやる必要があるのかどうか、ちょっとお聞きしたいんですけど。

森山喜久委員長 今、議会カフェ自体は、議会報告会と意見交換会という形でしております。条例上では2回、要綱では定例会ごととなっています。原則6か所となっている中で、この間毎定例会後の開催場所は4か所としている状況ですが、意見、議会の報告、その他の意見交換会という形は継続してもらっています。そして、この2回が100人ですね。議員にノルマを課しているとは言いながらも、やっておりますので、そこらは、また継続してやっていくべきなのではないかと考えております。その辺で皆さん、御意見ありますか。

奥良秀委員 場所的に埴生地域交流センターは、前回も同じ場所で開催しているんですよね。だから、中学校区というところの中でここしかないのかもしれませんが、その辺何かいろいろ考えられた結果ここになったのかどうか。検討されたかどうかを教えてください。

森山喜久委員長 以前であれば、津布田会館でもやっておったんですけど、ある程度の大人数が入るところという認識の中で、今、埴生地域交流センターに当たっています。

宮本政志委員 先ほどのモニターの意見の中にも出たように、「人が集まる場所でっていう、議会カフェどうでしょうか。例えば理科大での議会カフェ、開催どうですか」という御意見も踏まえて今は山口東京理科大学と協議などいろいろしているのであれば、日程と場所についてはもう少し議論してもいいんじゃないですか。今日決めんにゃあいけんのです

か。（「市広報に掲載する都合」と呼ぶ者あり）そうすると、議会だよりを見て議会報告会にいらっしゃった方は何人ぐらいですか。前回5月15、16日のときとその前のときとどれぐらいいらっしゃいますか。

森山喜久委員長 議会だよりを見て来られた方は、10人いなかったと。1月のときの議会カフェのアンケートの結果でいえば169人参加して、市の広報を見たという方が10人でした。

宮本政志委員 そうすると、今、広聴特別委員会のメンバーは5人、各議員は3人以上をノルマとして声をかけて、大体それ以上皆さん集めていますよね。先ほどのモニターの意見も含め、先ほどから委員の方からも出ている意見の前提があるなら、もう少し議論を深めてもいいんじゃないですか。議員から声をかけられてきた人も広報紙を見て「よし来よう」と思ったかは分らんけど、市の広報紙で見た人が議会カフェにたくさん来ておられるんならそうかもしれんけど、どうなのかな。いつまでにそれを出さなければいけないのですか。市広報紙に載せてもらうための締切りは。

河口議会事務局参事 締切りをもう過ぎておりまして、今待っていただいている状況です。

宮本政志委員 委員長、申し訳ない。もう期限を過ぎとるって。我々広聴特別委員も反省せないけんね。これ執行部を待たしちょうわけでしょ。もう市広報紙に載せるのはやめましょう。期日が決まっとるのなら何でもっと早く委員会を開催しなかったのか。それから、委員からも委員会開催要求もできますんで、これは広聴特別委員の責任ですよ、我々も含めて。もう過ぎとるんでしょ、執行部に申し訳ない。これは載さんでいいでしょう。以上。

中島好人委員 今日決めないと、市の広報紙に掲載されないということですよ

ね。今、奥委員から埴生地域交流センターは前回と同じ会場だという指摘があった。大きい会場が要るんだということでまたここということですよ。そのこと自体もどうなのかっていうことで、ここの会で一致されていないと僕は思っているんですよ。それで6月議会、今日提案があったんですけども、議会そのものにカフェで要望を聴く会やけど、議会報告会っていうふうになるのかどうかっていう点もあるわけですしね。何も広報に合わせて、ぱぱっと。しっかり論議するのは別ですけども、今の段階では、もう別に広聴特別委員会の審議を重視すべきではないか。載せるか載せんかのところを重視するよりも、もうちょっと考えたほうがいいかなって思いますけど。どうでしょうか。

藤岡修美委員 最初に質問したんですけど、規則というか、ルールみたいなものを何か決めてったほうがすっきり落ち着くような感じがするんです。森山委員長は、最近来られている市民の方の数を意識されて、狭い会場じゃあ駄目だということも会場決定の理由にはなっていると思うんです。それを踏まえて、何かその辺のルールづくりというか、規則というか、何かその辺を詰めていったらいいんじゃないかな。それを詰めるってことになる、今回の市の広報紙に間に合わないのは仕方がないかなという思いです。

森山喜久委員長 皆さん方も、大体同じ意見ということでよろしいですかね。

奥良秀委員 議論が尽くされていないというのは今はっきり分かったところがあります。議論しないものを市広報紙に載せるというのはどうかと思いますので、載せなくていいと思います。

森山喜久委員長 過半数ですね。よろしいですか。まだ議論が尽くされていないということで、こちらについては掲載をせずに、また、開催日時と場所については今までどおりするかどうかという含めてルールづくりのところを再確認した中で、またしていきたいと思いますが、よろしいでし

ようか。（「はい」と呼ぶ者あり）では、開催日程の案については、また後日改めてルールづくりをしながらやっていくということにしたいと思います。4、その他になります。

白井健一郎委員 今日この広聴特別委員会の付議事項のレジメをどなたがつくったか分かりませんが、1ページめくると別紙1、2ってありますよね。これを見てね、いや本当軽く見られているなって思いました、委員として。何月何日と日程がある程度決まっていて、時間が決まっていて、名前を書くだけの欄があって、これは例えばメールで流したりとか、あるいはもっと違うほかの手段があるかもしれませんが、そういうので簡単にできることじゃないんですか。これをわざわざ集まって議論するって、ちょっとこれは何ていうのか、もうちょっとほかに議論すべきことがあるんじゃないかと思うんですよ。例えば、一つの定例会だったら、よその委員会の話ではありますけど、広報特別委員会とかだったらね、一般質問をしたら、大体、定例会の何日後ぐらいまでに載せる原稿を出してほしいとか、市議会のホームページに載せる「論点と回答」を大体何日までに出してほしいとか、大体ルーチンというか、その流れが決まっているわけですよ。その流れをやっぱり決めて、決まっていないことが、先ほど藤岡委員がおっしゃったとおり、ちょっと問題なのではないかということ。それから、せっかく集まるんだから中身のある話がしたい。議会カフェの日時と場所で、しかも予定が大体決まっているのに、これをさらに議論する意味があるんですか、本当に。いや本当、私たちも軽く見られていると思うし、これをユーチューブで見ている方も、「一体議員は何しているんだ」って思われても当然ですよ。このレベルでは。だから私としては、例えば議会カフェを発展的にシステムをつくり変えることができないかだとか、一回一回、毎回工夫して少しずつこう変えて改善していくとか、そういうことも議論をしたいんですよね。これ本当に何月何日何時からそれを議論するって、これ本当時間の無駄だと思うし、ちょっとその点どうかと思いましたが、意見として言います。

森山喜久委員長 それは貴重な意見だと思います。ありがとうございます。

宮本政志委員 それとその他でしょ、これ。5月15、16日の議会報告会の報告書の案はいつ出てくるんですか。もう1か月たっています。まず、これは「委員長が作成する」って議会報告会の際に言われましたよね、全議員に。だから各テーブルの記録発表もしない、ということと言われたんです。もう1か月たつんですけど、いつ出されますか。

森山喜久委員長 議会カフェの報告書の案はですね、次の開催日、この後またちょっと日程を決めさせていただきますが、6月21、24、25日のところで委員会を開催したいと思いますので、そちらまでには示していきます。

宮本政志委員 なぜ、あと10日もかかるんですか。そうすると1か月半かかるってことですか。先ほどモニターの意見交換会の日程も設定したわけでしょ。そして16、17、18日と違う日でモニターの意見を聞こうとするわけですよ。そうすると、それよりも前になる可能性がある。だから、案が出て、議会報告も全部含めてですよ。それからもんでいくわけでしょ。そうすると、議会報告会にモニターいらっしやっていたよ。そういったことも皆重なるでしょう。だから1か月たっていて、何でまた先、さらに10日後みたいなことを今、委員長は言われるんですか。これ今週中にできませんか。今週出せるでしょう。委員長がつくって、無理ですか。案をつくってそして1日も早く委員にメールで送らにゃいけんでしょ。この場でいきなり見て、議論に入れんでしょ。早めに委員に送る。そして、その案を持って、この委員会開催のときにそこの議論に入っていかなきゃいけんわけでしょ。それが何で「21日のときに案を示します」なんですか。これは納得できません。もう1か月以上ですよ、委員長。

森山喜久委員長 はい、分かりました。今御指摘があったように今週中に、皆

さんにお送りさせていただきます。

白井健一郎委員 過去の議会カフェにおいて意見として出されたものをスルーしちゃってるんじゃないかって話を前回したと思うんですよ。その話がまたスルーされている。それをどう考えていますか。私の提案おかしかったんですか。おかしかったら、「いやこれは取り上げるまでもない意見です」とは言ってほしいですね。正直。どうですか。

森山喜久委員長 取り上げる意見は、取り上げていかなければいけないと思います。頂いた意見はきちんと反映をさせていきたいと思います。では、議会カフェの取りまとめた分は今週中に皆さん方に出すというところと、また意見については、またそれは受け止めて反映をさせていきたいと思います。その他、御意見はありますか。（「なし」と呼ぶものあり）それでは、以上をもちまして広聴特別委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午後 0 時 2 3 分 散会

令和 6 年（2024 年）6 月 1 1 日

広聴特別委員長 森 山 喜 久